

第59回高石杯 関東地域自転車競技大会

テクニカルガイド

Var.20241031



開催日	2024年11月4日 月曜日（祝）
開催地	群馬サイクルスポーツセンター 6kmサーキットコース
主催 主管 後援	公益財団法人日本自転車競技連盟・関東自転車競技連合 一般社団法人群馬県自転車競技連盟 公益財団法人JKA、公益財団法人群馬県スポーツ協会、みなかみ町 みなかみ町教育委員会（予定）※順不同
協賛	前橋市、（株）クレーマージャパン、（株）タキザワ 群馬ヤクルト（株）、コーエイ（株）（予定）※順不同
協力	群馬サイクルスポーツセンター、医療法人高徳会上牧温泉病院 利根沼田広域消防本部西消防署、群馬県高体連自転車競技専門部（予定）※順不同

※ 観戦者および競技関係者の方々へ

皆さまの安全および環境配慮の観点から以下のことを遵守してください。

- ・許可された場所以外でのコースの横断、指定された場所以外での喫煙は厳禁とします。
- ・野生動物の餌となるものを捨てないでください。
- ・ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
- ・野草や山菜などの植物を持ち帰ることはおやめください。
- ・野生動物に出会った場合、威嚇しないで静かに逃げてください。
- ・選手の方々は十分にトレーニングを行った状態でご参加ください。



この事業は競輪の補助を受けて開催します。

<https://www.jka-cycle.jp/>



1、スケジュール

内容	時間	定員	備考
開門	6:30		
ライセンスコントロール	7:00~11:30		管理棟前
監督会議	8:00		2F 会議室
コース試走	8:00~8:50		6Kmサーキットコース
バイクチェック、出走サイン	8:00~		管理棟前
競技役員ミーティング	8:30		コントロールタワー前
中学生 30Km	9:00	50	1.2Kmコース
一般男子 60Km	10:00	100	6Kmサーキットコース
女子 30Km	10:01	50	6Kmサーキットコース
監督会議(午後カテゴリー)	11:40		2F 会議室
競技役員ミーティング	11:50		コントロールタワー前
コース試走	12:00~12:30		特設コース以外
小学生 12Km	12:00	50	1.2Kmコース
高校生 60Km	13:00	100	6Kmサーキットコース
閉門	16:30		

※バイクチェック・出走前サインはそれぞれのスタート時刻の15分前までとする。

※各レースについて、先頭から規定時間以上遅れた場合レースから除外する。

※準備が整い次第、1-8位を対象に表彰式を行う。

2、実施カテゴリー

カテゴリー	区分	制限人数
一般男子	高校卒業(2005年)以上	100
高校生男子	高校1年生~高校3年生	100
女子	中学生以上	50
中学生	中学1年生~中学3年生	50
小学生	小学1年生~小学6年生	50

3、参加資格

- ・2024年(公財)日本自転車競技連盟の登録者であって、都県自転車競技連盟が推薦した者
- ・JCF、JBCF、高体連、学連のいずれかが主催するレースに参加したことがある者

※中学生においては日本スポーツ協会公認コーチ(自転車競技)から6ヶ月以上直接指導を受け、レース中、安全に自転車を操作することが判断され、コーチから推薦を受けた者

※小学生においては、保護者の同意書が提出された者(群馬車連SNSに掲載いたしますので、印刷をし、ご記入ください。

4、競技規則

UCI 規則および (公財)日本自転車競技連盟(JCF)規則、本大会特別規則により競技を行う。

5、主要役員

テクニカルデレゲート:小野口 裕朗
チーフコミッサー:芦澤 拓郎
コミッサーパネル:伊藤 将史、和田 碧来
セーフティマネージャー:佐藤 孝之、矢野 達也
レースディレクター:田代 大和

6、ライセンスコントロール、監督会議

- ・ライセンスコントロールおよび監督会議の場所、時間は「1、スケジュール」に記載の通り。
- ・ゼッケンおよび計測チップを配布する。
- ・ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着すること。※参考資料記載

7、コース試走について

- ・**自転車に乗車の際は安全・事故防止の観点からヘルメット着用を義務付ける。**
- ・21-5、会場レイアウトに黄色線で示したルートでコースへ入場することとする。
- ・安全走行講習を希望する選手は事前に群馬県自転車競技連盟のメールアドレスへ申請すること。
gunmacyclingfederation@gmail.com

8、バイクチェック・出走前サイン・集合

- ・バイクチェック

競技者は各自のスタート1時間前～15分前までに、21-3、会場レイアウトに記載の場所で計測チップを取り付け、走行できる状態でバイクチェックを受けること。

フィニッシュ前後、中学生は無作為にギア比チェックを行う。

- ・出走前サイン

競技者は各自のスタート15分前までに、21-3、会場レイアウトに記載の場所で出走前サインを行うこと。このとき出走するユニフォームにゼッケンを取付け、ヘルメットとともにチェックを受けること。

JCFまたはJKA公認ヘルメットを必ず着用し、一度衝撃を受けたものは再使用しないこと。

目視で危険と判断したヘルメットでの出走は認めない。また手袋を着用することを推奨する。

- ・競技者は各自のスタート10分前までに、21-3、会場レイアウトに記載の場所に集合すること。

※小学生カテゴリーのバイクは道路交通法令に定められた自転車での参加を認める。また、落下の恐れがあるものは取り外し、自転車安全整備士の点検を受けたものとする。

※今大会は個人情報保護の観点から、アクションカメラを付けての走行を禁止とする。

※計測チップの返却は関門所（15:00まで）とする。紛失した場合、5,000円の実費弁償とする。

9、スタート方式について

全カテゴリーにおいてローリングスタートとする。

10、飲食料の補給

【50Kmを超えるレースのみ補給及びゴミの投棄を認める。】

- ・補給開始は30Km以上、残り20km以内とする。
- ・補給は、21-1、コースマップに示す、S/F ライン通過後のFeed Zoneにおいて、進行方向左側からのみ行うことができる。
- ・Feed Zoneへの入場を希望するチームは監督会議前までにライセンスコントロール場所で申請すること。
- ・入場可能なスタッフは**各チーム2名まで**とする。アテンダントまたはコーチライセンス所有者とする。
- ・必ず選手と同一柄の衣類を着用、ライセンスを提示できる状態にすること。
- ・Feed Zoneへの横断は試走入口（関門）とする。
- ・安全性を重要視するため、Litter Zoneは投棄する場所、Feed zoneは受け取る場所とする。
- ・環境への配慮を重要視するため、Litter Zone以外での投棄は一切認めない。
- ・レース終了後は速やかに各自のボトル・補給食のゴミ等を回収すること。
- ・補給が認められていないカテゴリーは、Litter zoneを使用できない。

※Litter zone以外での投棄はペナルティの対象となる。

11、機材の供給

- ・チームからの機材交換はFeed Zone内のみ認める。機材の交換はコース進行方向左側で安全に行うこと。
- ・主催者による機材の提供は行わない。
- ・FeedZoneへの立ち入りは、10.飲食料の補給に記載した通りとする。

12、タイムアウト

- ・一定時間遅れ、周回遅れとなり得る競技者はコントロールライン通過後の関門にて競走の中止、カテゴリーに関わらずレースから除外する。
- ・**先頭から規定時間以上遅れた場合カテゴリーに関わらずレースから除外する。**
また、コース上においてもコミッセルにより競走の中止を宣言することがある。
その際はコミッセルの指示に従う事。
- ・優勝者の完走時間より8%以上遅れて完走した者には、原則として順位を与えない。
- ・小学生レースについても関門を設けるが、危険な状況でない場合、周回遅れでの走行を認める。
但し、先頭がゴールした時点で競技を終了する。

13、表彰

- ・ゴール後、準備が整い次第、**1-3位**を対象に表彰式を行う。
対象者は、ゴール後管理棟の表彰式会場に集合すること。
- ・表彰についてはJCF競技規則第1部-11（第28章）公式行事を遵守すること。

14、棄権、失格について

- ・スタート時刻にスタートライン前に並んでいない競技者は棄権したものとみなす。
- ・失格、または棄権した競技者は、競技を続けることも非公式に追走することもできない。
- ・自走可能な選手は、ゼッケンを取りコミッセル等の指示に従い、順走でコース外に出ること。

15、ペナルティ

・ペナルティは、最新のUCI/JCF規則を採用する。

なお、最終スプリント(残り1km付近からコースを離れるまで)については、下記に注意し安全に走行すること。ペナルティになる場合があります。

- ・斜行の禁止（自身の走行ラインを守ること）
- ・集団内（2名以上）での両手手放しは禁止とします。

16、レース中断・キャンセルについて

- ・予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能と主催者が判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある。この場合の参加料は返金しないこととする。
- ・前日までのレースキャンセルについては、**前日18時頃**にSNS上で発表する。



Facebook



X



17、インフォメーションとコミュニケ

インフォメーションとコミュニケは群馬県自転車競技連盟のSNSにて掲載する。

18、個人情報の取り扱い

- ・大会に際して提供される個人情報は、本大会の活動に利用し、これ以外の目的に利用することはない。資格の確認及び大会にかかる諸連絡を行うことがある。
- ・氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真等をポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する場合がある。その他、新聞社等マスコミ関係に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。その権利は主催者に属することを了承すること。

19、アンチドーピング

- 1、本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象となりうる大会です。
- 2、本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。
18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- 3、本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイトからダウンロードできます。
18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、該同意書

の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

→ <https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>

- 4、本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- 5、競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- 6、日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイトにて確認して下さい。

<http://www.playtruejapan.org>

20、機材規制について

- 1、JCF競技規則を参考に、本レースへ参加する**中学生**の選手については、ギア比の制限を行うものとする。**7.01m（例:46T×14T、39×12T、36×11）**。
- 2、本レースへ参加する中学生の選手については、**リム高制限（35mm以内）**を行うものとする。未熟なハンドリングによる事故を未然に防ぐため、保護者の経済的負担を軽減するため、使用機材による公平性を保つために行うものとする。

3、機材を準備出来ない場合、対象外機材を使用しない誓約をする事での参加は認めない。

※調整方法の参考資料として広島県自転車競技連盟が主催した西日本チャレンジサイクリングロードレースのinfo1をご覧ください。

但し、すべての事柄においては購入された自転車販売店にご相談の上、自己責任においてご対応ください。

- 4、レース中、適合しない機材の使用が確認された場合、失格とし、レースから除外する。
- 5、高校生カテゴリーへ参加するU17の選手については、機材規制は行わない。

【参考資料】ギア比制限について

		rear sprocket					
		11	12	13	14	15	16
	53	10.217	9.366	8.645	8.028	7.493	7.024
	52	10.025	9.189	8.482	7.876	7.351	6.892
	51	9.832	9.012	8.319	7.725	7.21	6.759
	50	9.639	8.836	8.156	7.574	7.069	6.627
	49	9.446	8.659	7.993	7.422	6.927	6.494
	48	9.253	8.482	7.83	7.271	6.786	6.362
	47	9.061	8.306	7.667	7.119	6.644	6.229
	46	8.868	8.129	7.504	6.968	6.503	6.097
	45	8.675	7.952	7.340	6.816	6.362	5.964
	44	8.482	7.775	7.177	6.665	6.220	5.832
	43	8.290	7.599	7.014	6.513	6.079	5.699
	42	8.097	7.422	6.851	6.362	5.938	5.567
	41	7.904	7.245	6.688	6.210	5.796	5.434
	40	7.711	7.069	6.525	6.059	5.655	5.301
	39	7.518	6.892	6.362	5.907	5.514	5.169
	38	7.326	6.715	6.199	5.756	5.372	5.036
	37	7.133	6.538	6.036	5.604	5.231	4.904
	36	6.940	6.362	5.872	5.453	5.089	4.771

- ・対象ギアのみが使用できる状態に自己責任の上、自転車機材を調整・整備すること。
- ・中学生カテゴリにおけるクランク1回転あたりの走行距離は7.01m以下に制限する。
- ・また、使用できる車輪のリム高は35mm以内とする。

ギア比規 参考資料 QRコード

<https://hiroshima-cf.info/wp-content/uploads/2024/02/9ec391121e0e18035a1e575b89663e0e-1.pdf>



21、会場(詳細一覧)

【開催地】 群馬サイクルスポーツセンター

〒379-1411 群馬県利根郡みなかみ町新巻3853

TEL: 0278-64-1811

※会場内での事故や盗難について、主催者は一切の責任を負わない。各自で厳重に管理すること。

サイクルスポーツセンターへの交通案内

* 車で

【関越自動車道 月夜野ICから約25分】

【関越自動車道 水上ICから約20分】

* 電車で

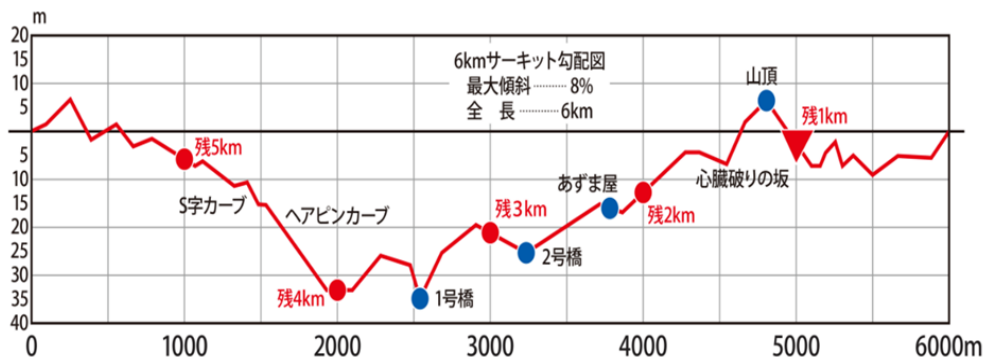
【上越新幹線】

上毛高原駅下車、タクシー利用約10分

【大会本部】

- ・大会本部は 2024年11月4日（月）6:30～レース終了まで管理棟前に設置される。
- ・大会当日までの問い合わせ先:群馬県自転車競技連盟 (gunmacyclingfederation@gmail.com)

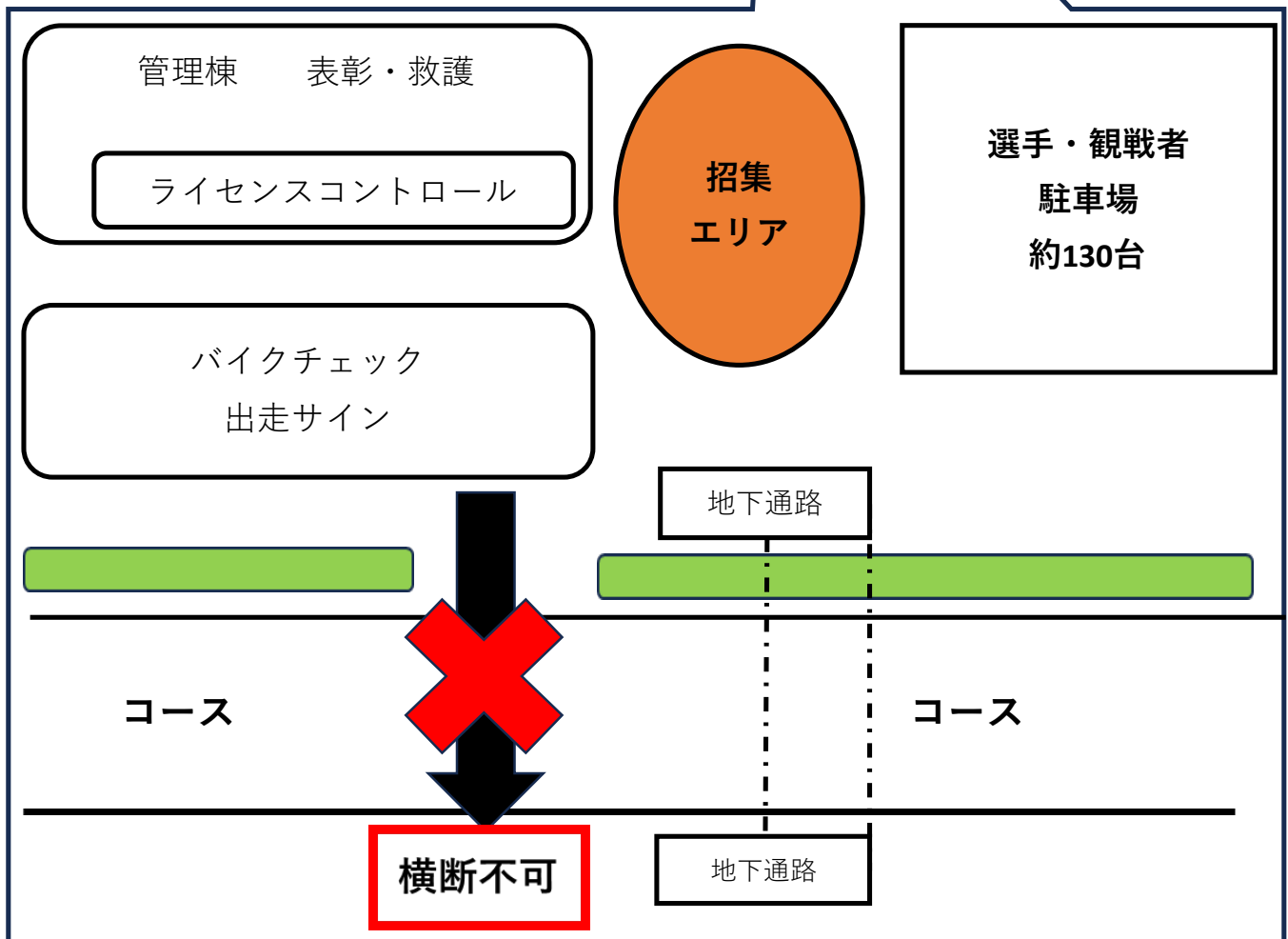
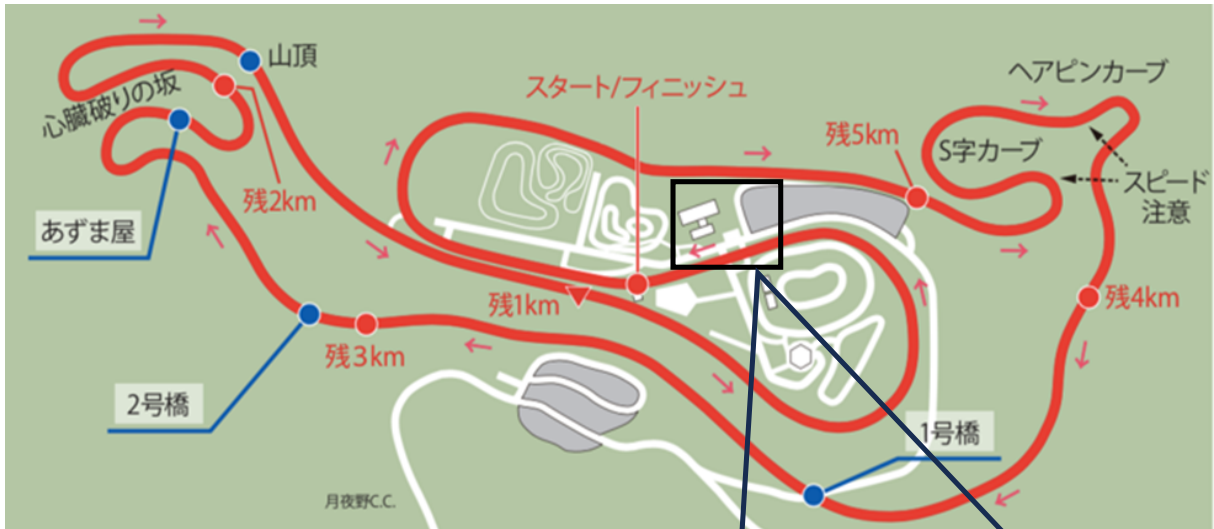
21-1、コースマップ(6Kmコース、スタート/フィニッシュ、関門、feed & litter zone位置)



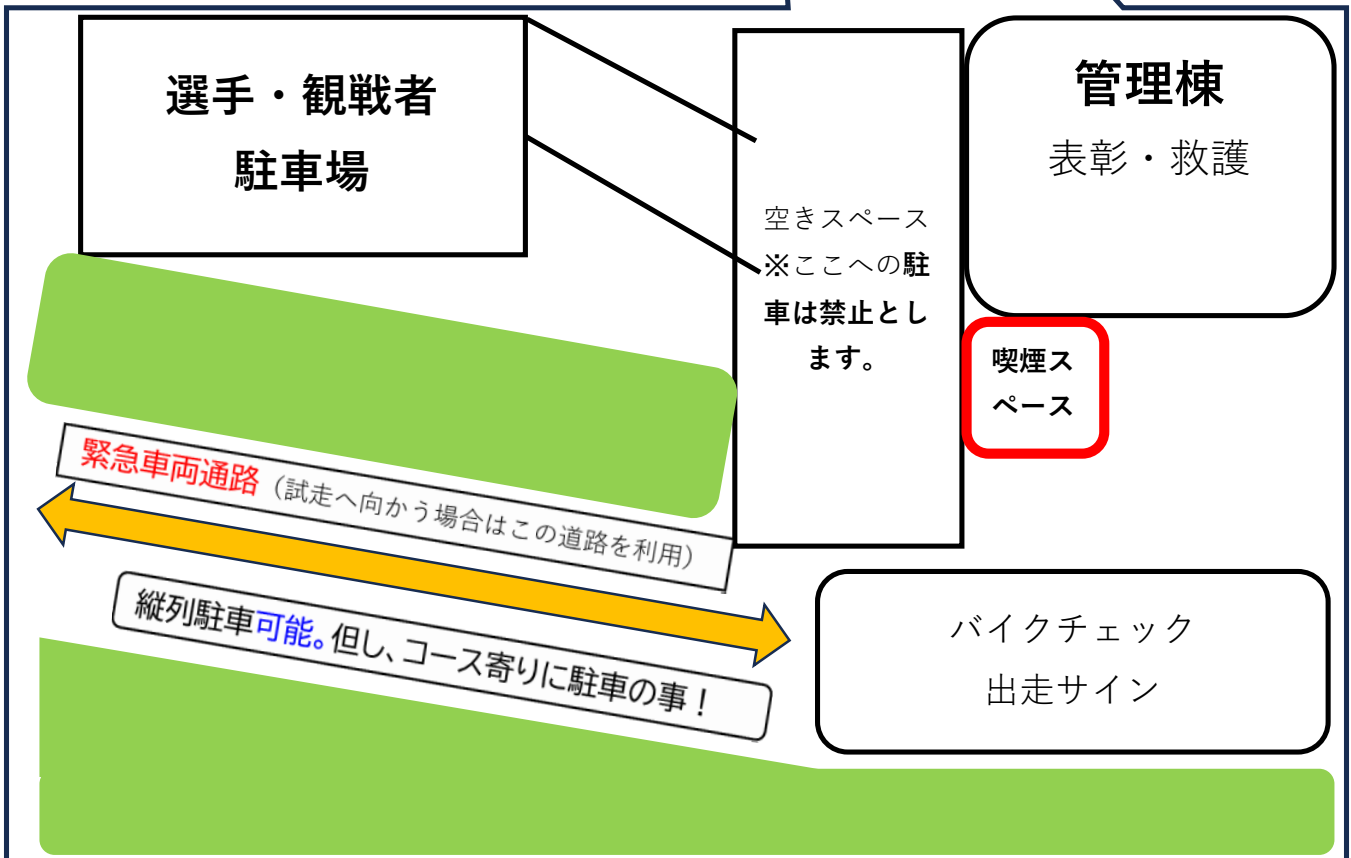
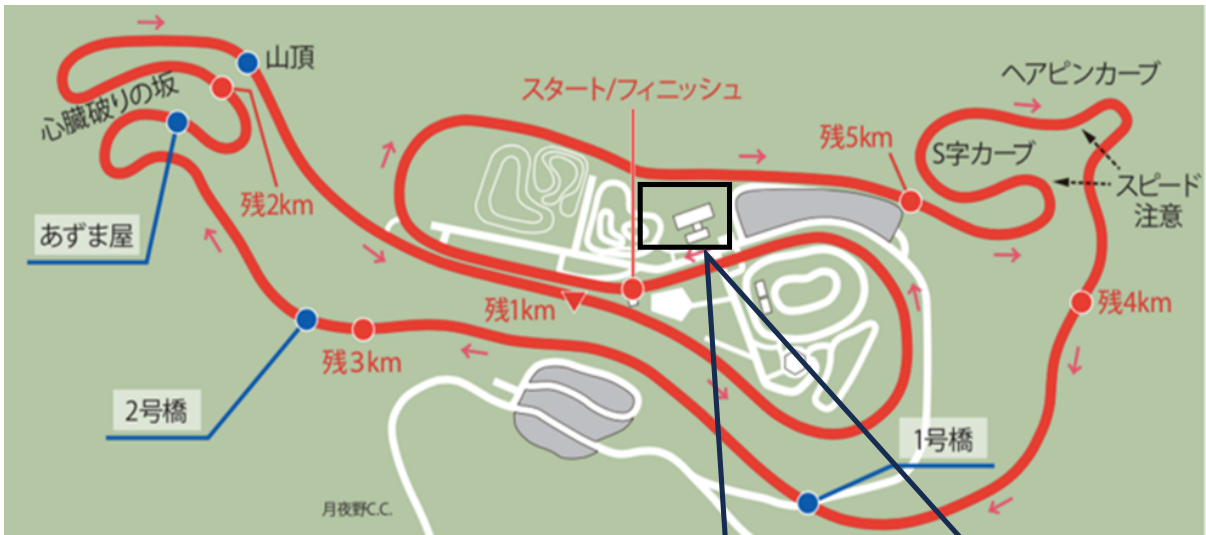
21-2、コースマップ(1.2Km特設コース、スタート/フィニッシュ位置)



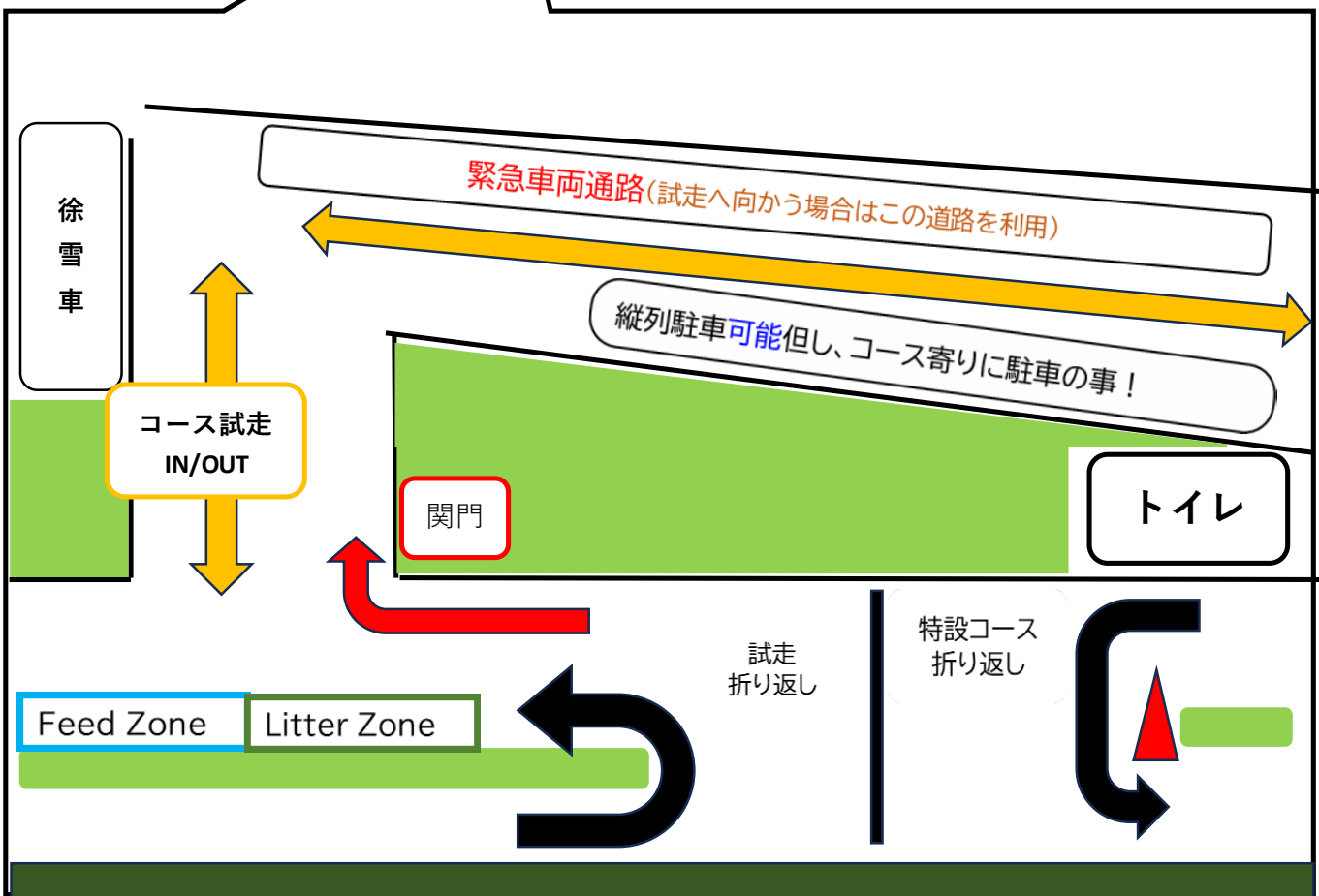
21-3、会場レイアウト(管理棟前、選手および観戦者駐車場)



21-4、会場レイアウト(管理棟横、選手駐車場)



21-5、会場レイアウト(試走およびFeed Zone入口ルート)



21-6、会場レイアウト(役員駐車場)



【役員駐車場】

※関係者以外の立ち入りを禁止します。
7:00迄に入場をお願いします。

救急措置

医療法人高德会上牧温泉病院	群馬県利根郡みなかみ町石倉198-2	0278-72-5858
月夜野病院	群馬県利根郡みなかみ町真庭316	0278-62-2011
利根中央病院	群馬県沼田市沼須町910-1	0278-22-4321
沼田脳神経外科循環器科病院	群馬県沼田市栄町8	0278-22-5052

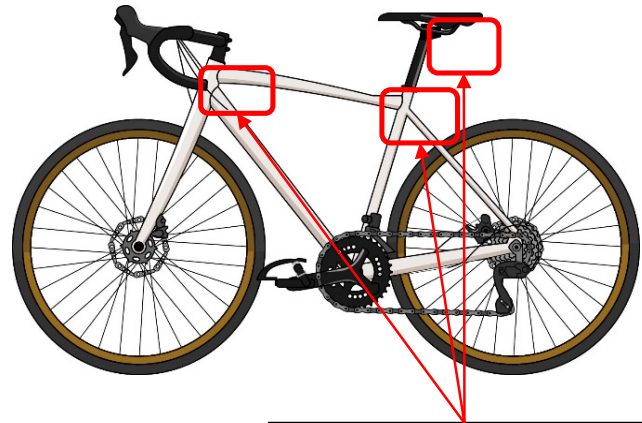
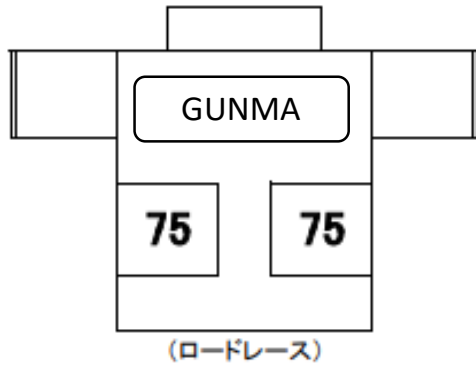
※状況により別の病院へ搬送する場合があります。また。会場の救護所は応急処置のみです。

参考資料

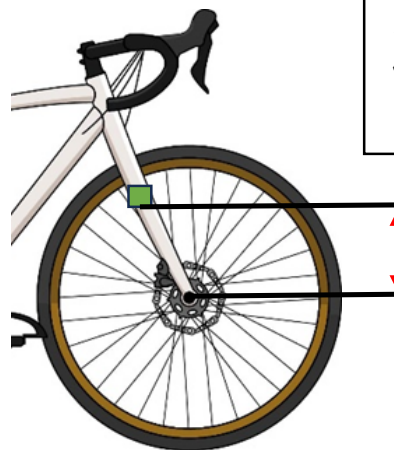
ボディー・ナンバーは下図を参考にし、それぞれのゼッケンは5cm以上間隔を空けて取り付ける。

ロードレースは①ボディー・ナンバー②フレームプレート（ヘッドチューブ左側またはサドル下）

③計測チップ（フロントフォーク先端から15cm以上の位置）



三つの場所のどこかに左側側から見えるようにプレートを固定すること。



・15cm以上空ける。